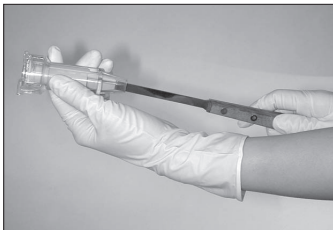


(2) 攪拌子及び外筒の清掃

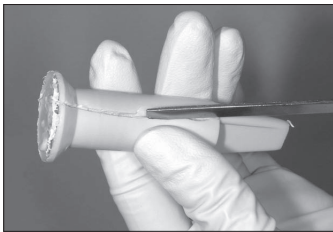
使用した攪拌子及び外筒の清掃は以下の手順に従って行って下さい。



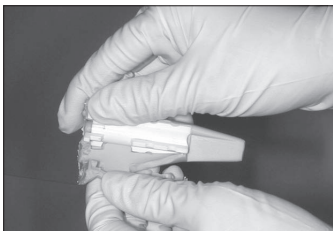
①外筒を左に回し、装置から引き抜きます。



②攪拌子及び外筒内の印象材は、清掃棒を使用して押し出します。



③攪拌子に付着した印象材は清掃棒で切り込みを入れ、その後手で剥ぎ取り
ます。
外筒内に残った印象材は、清掃棒などを使用して除去します



注) 外筒内のペーストが硬化した後に清掃すると、作業は簡単に行えます。
注) 清掃棒で、印象材を押し出す時や、切り込みを入れる時はけがをしない
ように注意して下さい。

(3) エア抜きの操作方法

装置は作動しているのにペーストが吐出しない、吐出量が急激に減った、練和ペーストが急に赤くなった/白くなったなど、各ペーストが適量吐出しない、もしくは全く吐出しない場合に行います。エア抜きの操作は以下の手順に従って行って下さい。

注) ペースト残量の少なくなったペーストパックを使用し続けるとポンプ内に多くの空気（エア）を巻き込み、新しいペーストパックに交換する際エア抜きのため、大量のペーストが無駄になりますので、なるべく早くペーストパックを交換して下さい。



①攪拌子・外筒は装着しません。

注) 吐出口前にペーストを受けるためのラバーボウル、ティッシュ等を置いて下さい。



②エア抜きが必要とされる側のエア抜きバルブを開放します。



③エア抜き口の下にラバーボウル、ティッシュ等を置き、気泡を含まないペーストが出るまでエア抜きスイッチを押します。この時、手の平で、パック上部（底側）からパックのノズル側に向けパックを押し付けると、ペーストが吐出し易くなります。



④バルブを閉じて溢れ出たペーストを拭き取ります。

注) バルブをしっかりと締めて、エア抜き口を確実に閉じて下さい。

注) その後、再度エア抜きスイッチを押し、吐出口からペーストが吐出するか確認して下さい。

(4) 基材・硬化材残量確認

ペーストの残量が少なくなると基材/硬化材残量確認ランプが点滅を開始して、7秒後に確認ランプが点滅から点灯に変わり、自動的にペースト吐出を停止します。



①基材交換ランプ及び/又は硬化材交換ランプが点灯し、装置が停止した場合はペーストパック内のペーストをスクイザーにてパックノズル付近に集め、次の印象採得に十分なペースト残量があるか確認して下さい。ペースト残量が少ない場合は該当する新しいペーストパックと交換して下さい。

注) ペースト残量の少なくなったペーストパックを使用し続けるとポンプ内に多くの空気(エア)を巻き込む恐れがあります。なるべく早くペーストパックを交換して下さい。